

東アジア出土資料と情報伝達



[東アジア出土資料と情報伝達 下载链接1](#)

著者:藤田勝久 編

出版者:汲古書院

出版时间:2011-5-25

装帧:

isbn:9784762928963

本書は、古代東アジアの出土資料研究を進めるために、中国古代（戦国、秦漢時代）の出土資料の機能と情報伝達のあり方を原型とし、それを古代日本・韓国の文字資料と比較しながら、古代国家と社会の特質を明らかにすることを目的としている。

前著『古代東アジアの情報伝達』につづき、従来の主要テーマである出土資料の集成と考証や、法制史と文書行政、書籍と思想史などの研究成果を吸収し、資料のもつ意義を分析することを継承する。本書では、文書などの情報処理と、中国簡牘と日本古代木簡の接点となる記録、付札、字書・習書などの機能を明らかにし、交通システムと人びとの往来による情報伝達の実態を比較した。これらは中国と韓国、日本古代の

分野で整理し、さらに相違点を意識することによって、古代国家と社会の特質を明らかにするとともに、古代東アジアの資料学を構築する基礎となるものである。

作者介绍:

目录: はしがき（藤田勝久）
 第一部 古代中国の情報伝達
 中国古代の文書伝達と情報処理
 藤田勝久
 里耶秦簡からみる秦朝行政文書の製作と伝達 胡 平
 生（佐々木正治訳）
 漢・魏晋時代の謁と刺
 角谷常子
 走馬楼呉簡中所見「戸品出銭」簡の基礎的考察
 安部聡一郎
 漢代の『蒼頡篇』、『急就篇』、八体と「史書」の問題
 ——秦漢時代の官吏はいかにして文字を学んだか—— 邢 義
 田（廣瀬薫雄訳）
 中国古代交通システムの特徴——秦漢文物資料を中心に—— 王 子
 今（菅野恵美訳）
 中国古代南方地域の水運 金 秉
 駿（小宮秀陵訳）
 第二部 古代日本、韓国の情報伝達
 日本古代の交通と出土木簡
 佐藤 信
 木簡から探る日本古代の交通——国境を越える交通に注目して——
 舘野和己
 物品進上状と貢進荷札
 市 大樹
 古代の荷札木簡再論
 今津勝紀
 情報伝達における田領と刀祢
 松原弘宣
 石刻文書としての広開土王碑文
 李 成市
 あとがき（松原弘宣）
 執筆者一覧
 ・ ・ ・ ・ ・ (收起)

[東アジア出土資料と情報伝達_ 下载链接1](#)

标签

東アジア出土資料と情報伝達

日本漢學

评论

[東アジア出土資料と情報伝達 下载链接1](#)

书评

[東アジア出土資料と情報伝達 下载链接1](#)